

算数オンライン塾 12月7日の問題 解説

(1) 3つめを四捨五入するので、36000です。

(答え) 36000

(2) 3ケタ目を四捨五入するので、最大は1049 最小は995

(答え) 995以上 1049以下

(3) 3ケタ目を四捨五入して2500になる数は

2450以上 2549以下ですから、3の倍数になると2451から2547

元の数は817から849まで。

この中で3ケタ目を四捨五入してできる数は1の位が0の数だから、最も小さい数は820。

3ケタ目を四捨五入して820になる最小の数は815

(答え) 815